



室堂から見た白山御前峰

1.概要

石川県と岐阜県にまたがる白山は主峰・御前峰、大汝峰、剣ヶ峰の三峰から構成され、17世紀中ごろまで噴火していた跡に翠ヶ池や千蛇ヶ池などの7つの火口湖がある。白山はその名の通り、雪が多く水源の山としてあがめられ、又山岳信仰の山として富士山、立山と共に日本三名山と呼ばれる。白山より西方には2000mを越える山はなく、高山帯を有する山としては最も西の端の山となっている。白山の石川県側は全国に三千社余りある白山神社の総本社・白山比咩(ヒヤマヒメ)神社の境内で頂上には奥宮がある。展望がよく、北アルプスはもとより東海や近畿地方まで見渡せる。又、白山は高山植物の宝庫としても有名で、和名や学名でハクサン・・と付けられた植物は30種ほどを数える。白山ならではの特産種がないのは残念だが、群生は見ごたえがある。また白山を読んだ歌が万葉集に多く登場する

2.登山ルート

登山道は石川、岐阜、福井より全部で12コースある。最短で最も利用者の多い別当出合からの砂防新道は室堂まで4時間半。又大白川ダムからも同程度で登れ、高山植物が多い人気コースとなっている。又、麓から9時間から13時間をかけて登る健脚者コースも一部で利用されている。主要コースには避難小屋が配置されているのも白山の特徴と言える。

3.本ツアーのコースと所要時間

- ・1日目 = **別当出合(1250m)** ≪ 沢沿いの道=60分 ≫ **中飯場** ≪ 急な登山道=100分 ≫ **甚之助避難小屋** ≪ 急な登り=30分 ≫ **南竜道分岐** ≪ トラバース道=30分 ≫ **南竜山荘 泊**
 - ・2日目 = **南竜山荘(2080m)** ≪ トラバース道=20分 ≫ **エコー分岐** ≪ 変化のある登山道=90分 ≫ **室堂** ≪ 岩ゴロの登り=45分 ≫ **御前峰(2702m)** ≪ 池めぐり=90分 ≫ **室堂** ≪ 急な下り=80分 ≫ **殿ヶ池避難小屋** ≪ 急な下り=120分 ≫ **別当出合**
- ◎所要時間 1日目=約4時間 2日目=約7時間半 但し、天候条件により変わります。

4.周辺地図(出典:昭文社「山と高原地図43」白山)

